

富士川の河川環境 —その現状と課題

山梨県漁業協同組合連合会
参事 大浜秀規

ワークショップ「みんなで考える富士川流域の河川環境」
山梨県峡南地域の流域ガバナンスをめざして

令和4年7月31日
身延町総合文化会館

An aerial photograph showing a river confluence. A clear, turquoise river flows from the top left into a larger, darker river. The confluence is marked by a large, light-colored gravel bar. A pile of driftwood is visible on the left side of the bar. The surrounding landscape is rocky and sparsely vegetated.

早 川

雨畑川

富士川の河川環境

- 1 富士川の特徴
- 2 経緯
- 3 状況の把握
- 4 濁りへの対応
- 5 現在の状況と今後の課題

富士川の河川環境

1 富士川の特徴

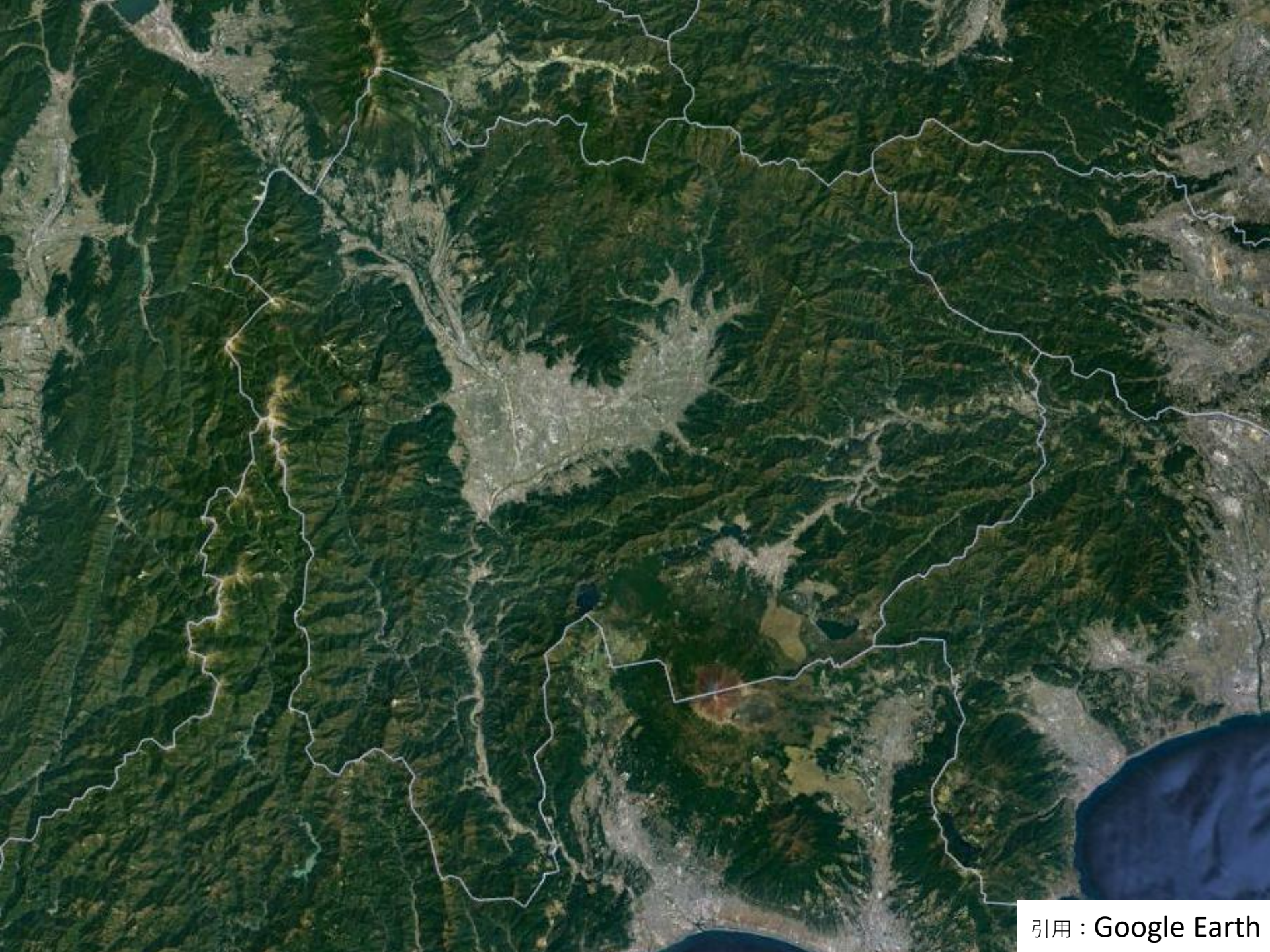
- 非常に多い土砂生産
- 水力発電による高度な利用
- 大きく成長するアユ

2 経緯

3 状況の把握

4 濁りへの対応

5 現在の状況と今後の課題



流域



八ヶ岳(赤岳)

2,899m

甲武信ヶ岳

2,475m

大菩薩嶺

2,057m

北岳

▲ 3,200m

間ノ岳

▲ 3,190m

山地

○ 富士山、北岳、間ノ岳

日本第1～3位の高山

○ 急峻な斜面

富士山

▲ 3,776m

富士川の西側

- 南アルプスは、毎年4mm隆起中。
- 糸魚川静岡構造線 断層帯。
- 脆い地質。土砂生産量が多い

南
アル
プ
ス

糸魚川－
静岡構造線



- 土砂の流量が多い
- 濁りやすい川
- 淵の無い川 = 釜無川



神宮川、2003



大武川、2011



雨畑ダム湖

御池の沢
崩壊地

稲又谷川

七面山
大崩れ

八潮崩れ

雨畑川

Google Earth



八潮崩れ
長さ：1,600m
幅：180m
深さ：40m

2019（R1）年、新たに大規模崩落
現在の濁りに大きく関与

稲又谷川

Google Earth

富士川の河川環境

1 富士川の特徴

- 非常に多い土砂生産
- 水力発電による高度な利用
- 大きく成長するアユ

2 経緯

3 状況の把握

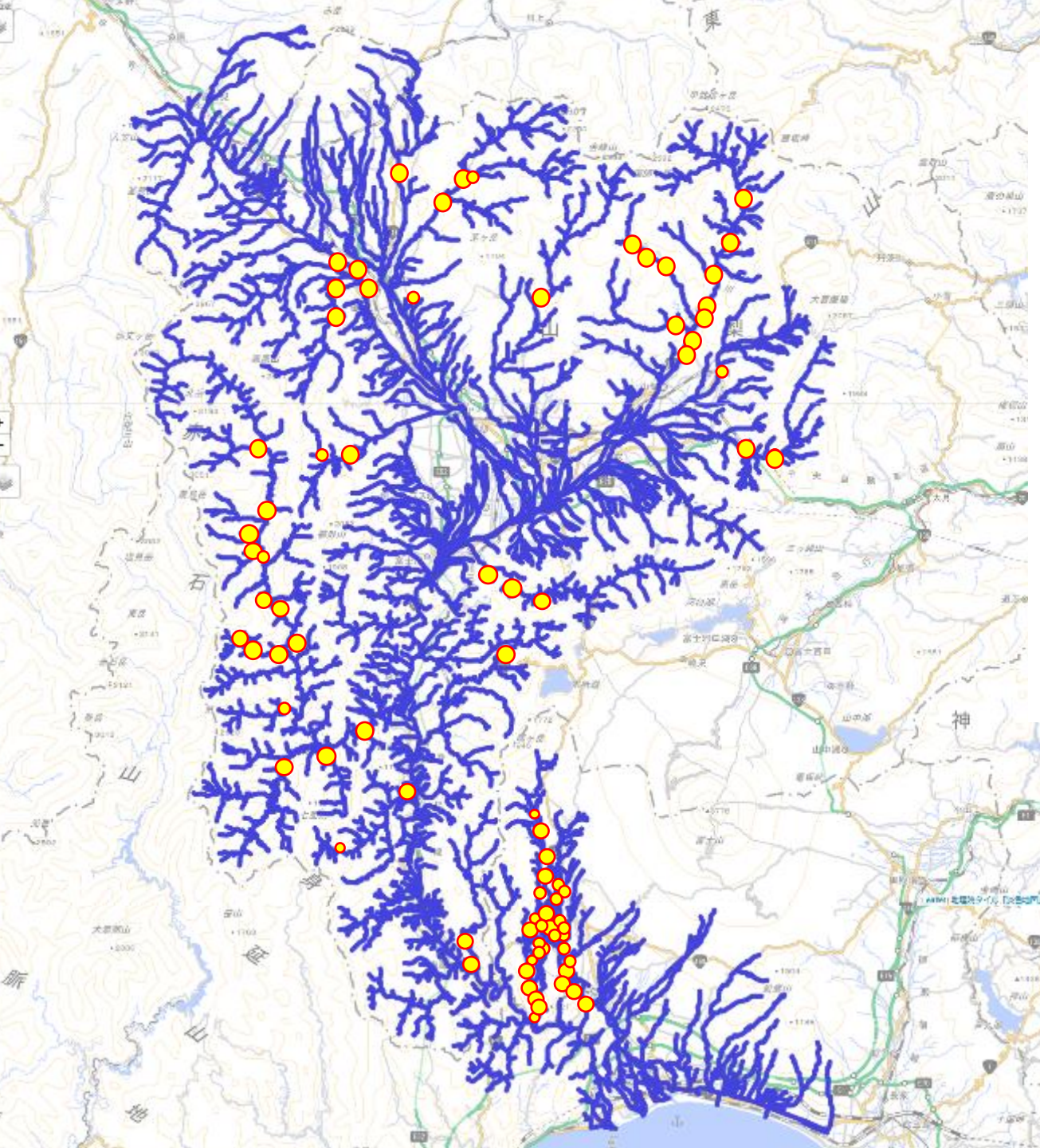
4 濁りへの対応

5 現在の状況と今後の課題

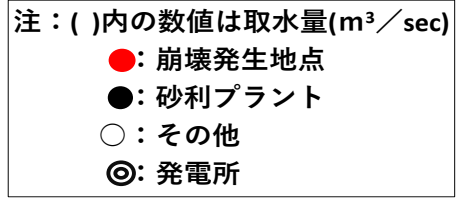
富士川水系における 水力発電所

- ：水力発電所
(57箇所)
- ：小水力発電所
(28箇所)

総出力：44万kw



県野呂川(7.0)  4



- 富士川水系、特に早川は水力発電に高度利用。
- 早川流末の取水許可量は、 $30\text{m}^3/\text{sec}$ 、維持流量は $1\text{m}^3/\text{sec}$
- 富士川は河床勾配が海まで急なため、直接海へ放水。

富士川の河川環境

1 富士川の特徴

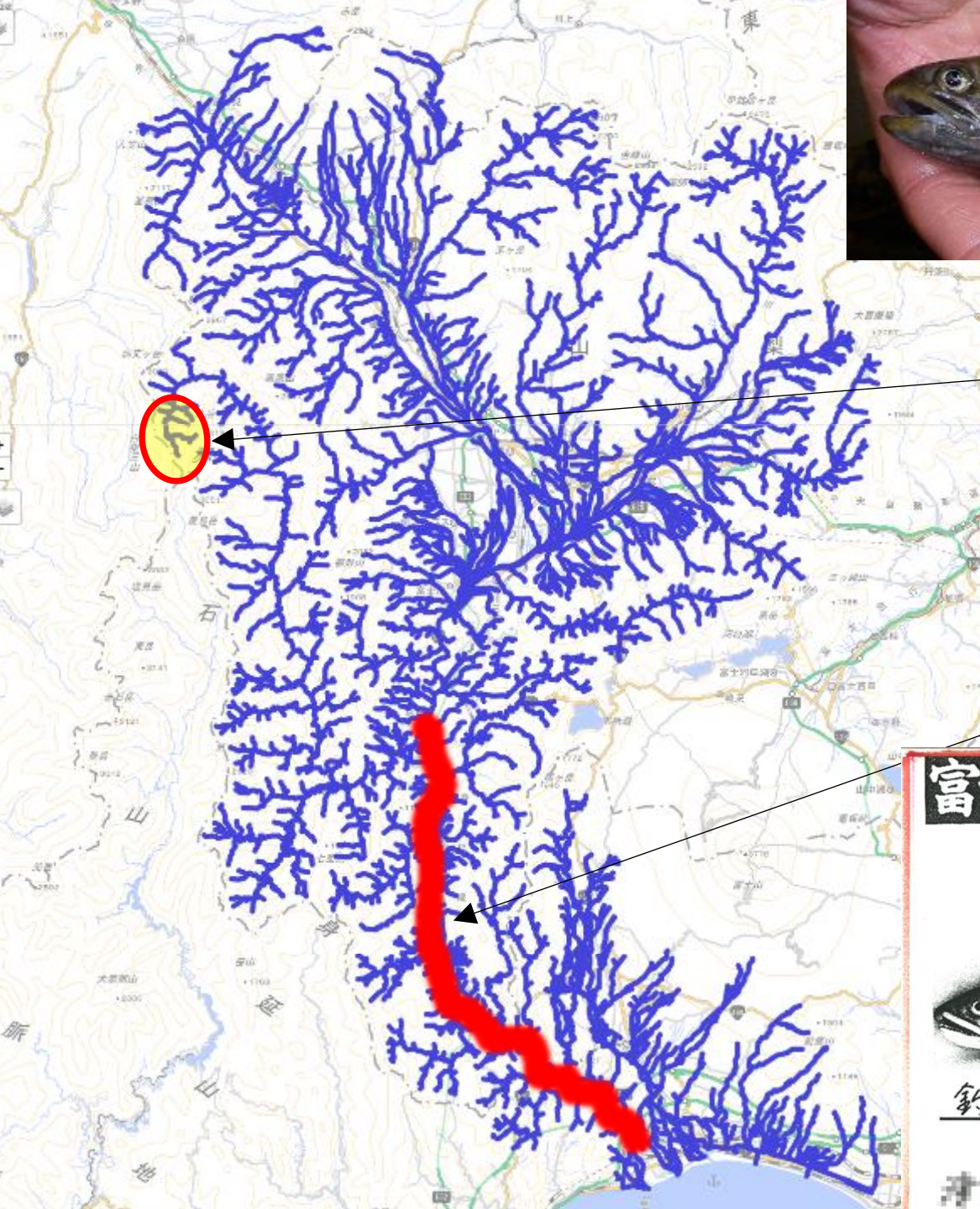
- 非常に多い土砂生産
- 水力発電による高度な利用
- 大きく成長するアユ

2 経緯

3 状況の把握

4 濁りへの対応

5 現在の状況と今後の課題



ヤマトイワナ

希少なヤマトイワナの
日本で2番目に高い生息地。

アユ

一尺(30.3cm)を超える
尺鮎が釣れる。

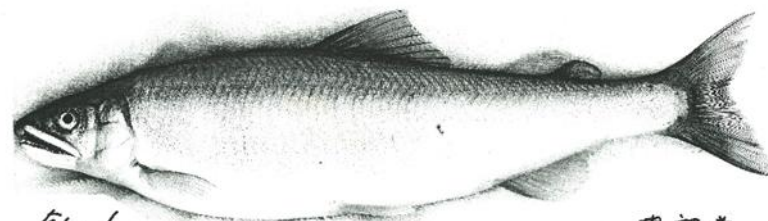
富士川

平成17年10月19日

釣場常葉川出合

体長 33cm

体重 430g



釣人

現記者

スポンサー 富士川 常葉川 出合

富士川 常葉川 出合

富士川 常葉川 出合

ダイワ大鮎コンテスト 入賞者発表！

A地区（北海道、本州ブロック）

順位	全長(cm)	釣った場所	氏 名	住 所	賞 品
1	33.0	富士川	大木 吉夫	東京	ティンバーラインドームテント
2	32.5	富士川	平尾 幸一	東京	アイワCDラジカセ
3	32.0	富士川	望月 実	山梨	バーベキューコンロ
4	31.7	富士川	岩本 友次	神奈川	TDウオッチ
5	31.5	富士川	佐野 博	静岡	小川テントヘキサタープ

B地区（四国、九州ブロック）

順位	全長(cm)	釣った場所	氏 名	住 所	賞 品
1	32.5	玖珠川	鈴木 宏美	大分	ティンバーラインドームテント
2	32.5	庄内川	長友 重年	宮崎	アイワCDラジカセ
3	32.0	玖珠川	小野 達美	大分	バーベキューコンロ
4	32.0	筑後川	足達 敏博	福岡	TDウオッチ
5	31.8	玖珠川	樋口 喬	大分	小川テントヘキサタープ

ダイワ精工(株)主催の『96ダイワ大鮎コンテスト』の入賞者が発表された。

このコンテストは、釣ったアユの大きさを競うもので、50位までの入賞者にはドーム型テントをはじめCDラジカセ、バーベキューコンロ、

タープ、双眼鏡などが、100位、150位、200位の人には飛び賞としてキャンピングストーブなどが贈られる。

A地区（北海道、本州）とB地区（四国、九州）、それぞれの上位入賞者と大アユの

全長、釣り場などは別表のとおり。なお、同寸の場合は応募の早いものが上位。

●問合せ ダイワ精工(株) (0424・75・2103)。



釣り人タイムス1996(平成8).12.25



芦澤おとり店に掲示された魚拓

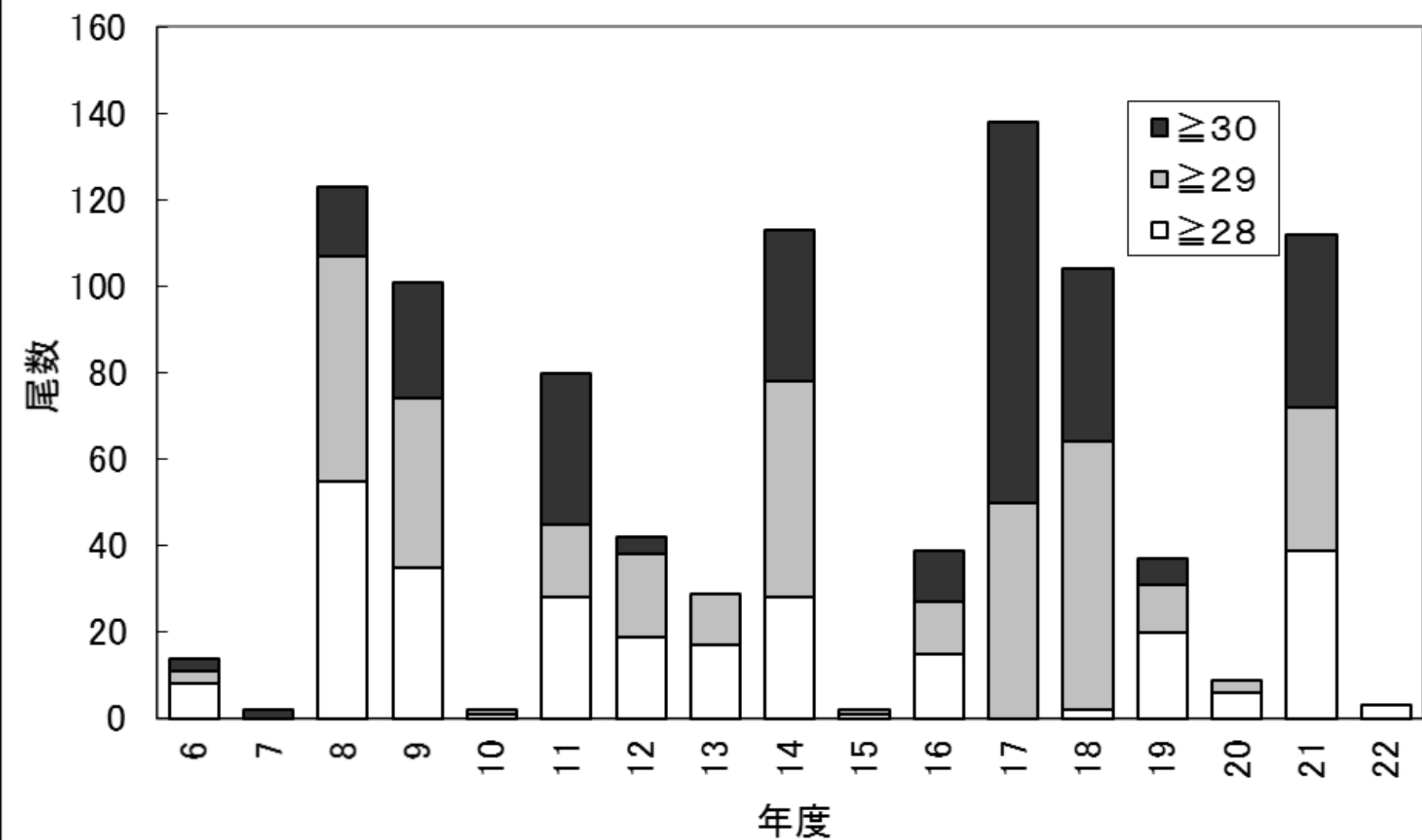


図 大アユ魚拓数の年変化

富士川の河川環境

1 富士川の特徴

2 経緯

- アユ釣りの低迷
- 濁りの長期化

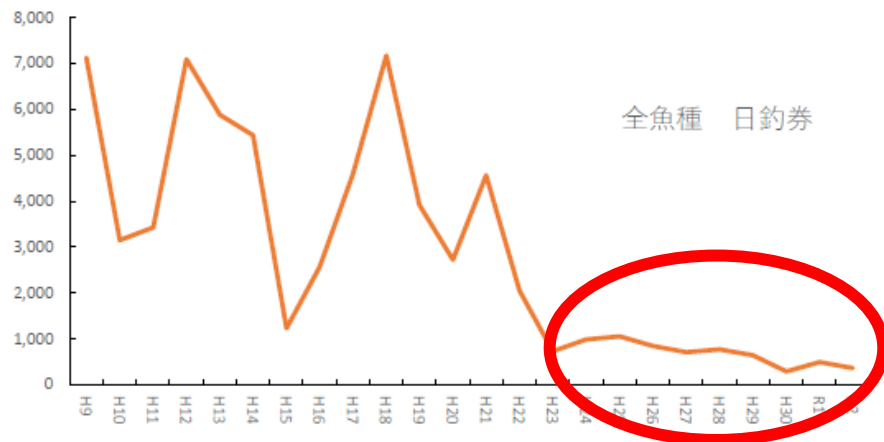
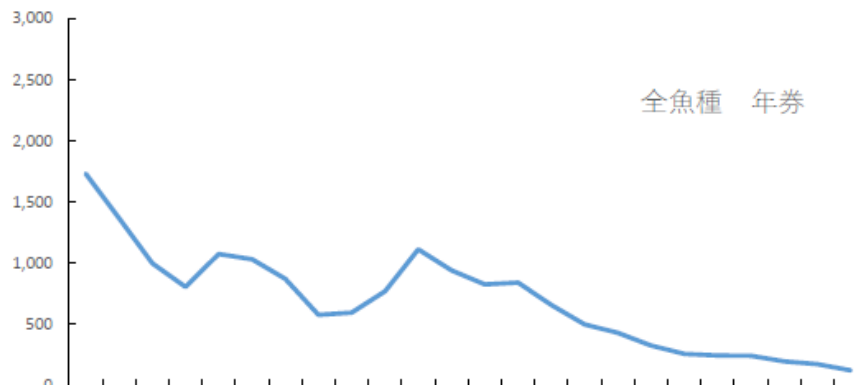
3 状況の把握

4 濁りへの対応

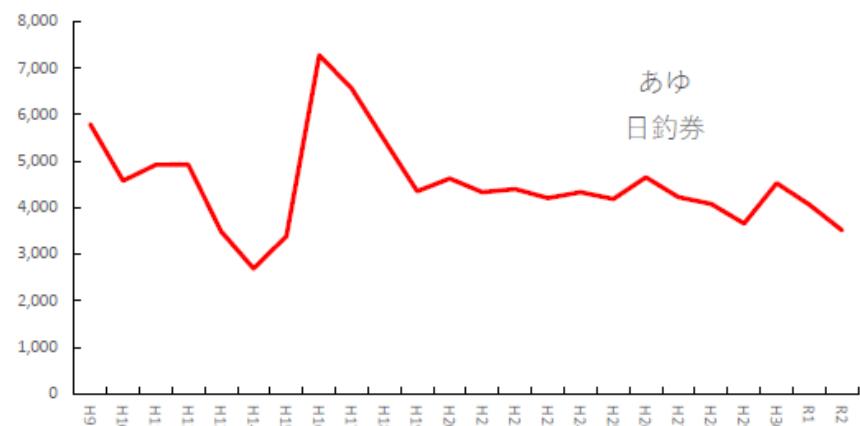
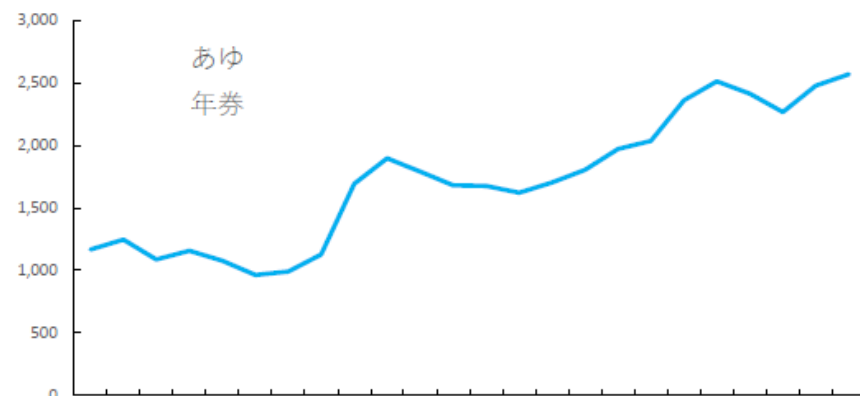
5 現在の状況と今後の課題



富士川漁協



桂川漁協



- アユ釣りは、カワウによる食害、冷水病の発生、河川環境の悪化により減少しているが、富士川漁協のH23年以降は極端に低くなっている。

早川から流入する濁り

早川

新早川橋

富士川

富山橋

中部横断道
下部温泉早川IC

2018/05/05

• 引用：Google Earth Pro

富士川の河川環境

1 富士川の特徴

2 経緯

- アユ釣りの低迷

- 濁りの長期化

3 状況の把握

4 濁りへの対応

5 現在の状況と今後の課題

戦国歴史のサクラエが食卓に上らない。2018年「秋漁（10・12）」は、魚影が薄く、エビの体長も小さすぎたため、漁師は網をあげることをやめた。明治末続くサクラエ漁の歴史の中で初めてのことであった。資源減少の背景は、漁業の取り過ぎが関係している一方、川や海の環境変化も言われる。半透明の美しい姿から、駿河湾の玉子と称えられるサクラエエビ。この貴重な水産資源はどのように向き合っていくべきかをえらぶ。「サクラエと異変」取材班

**サクラエビ
異変**

「蒲原に捨てる」灰色水

[illegible]

て、一旦にも結果が出る。静岡県も山梨県と連携し、今後本格的な現地調査を検討中だ。

◇

サクラエビの産卵や幼生が集まる場所として知られる駿河湾奥部。中央部をへと注ぐ草川で今何が起っているのか、追った

関連記事 36

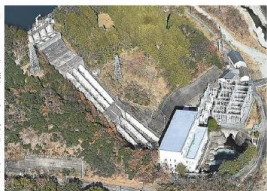
第1章 母なる富士川 ①

上流ダム進む堆砂

68は平均年降水量1,700mm、夏は晴天が続く。堆砂は、ダムに貯水するにつれて、ダム湖の底に堆積する。堆砂は、ダム湖の底を埋め、ダム湖の容量を減らす。堆砂は、ダム湖の底を埋め、ダム湖の容量を減らす。堆砂は、ダム湖の底を埋め、ダム湖の容量を減らす。



雄砂が進み汚れが目立つ雨畑ダムの水（手前）。奥の上流部はがれきがたまっている＝12月29日、山梨県早川町（本社へ11「ジェイ」1号から）

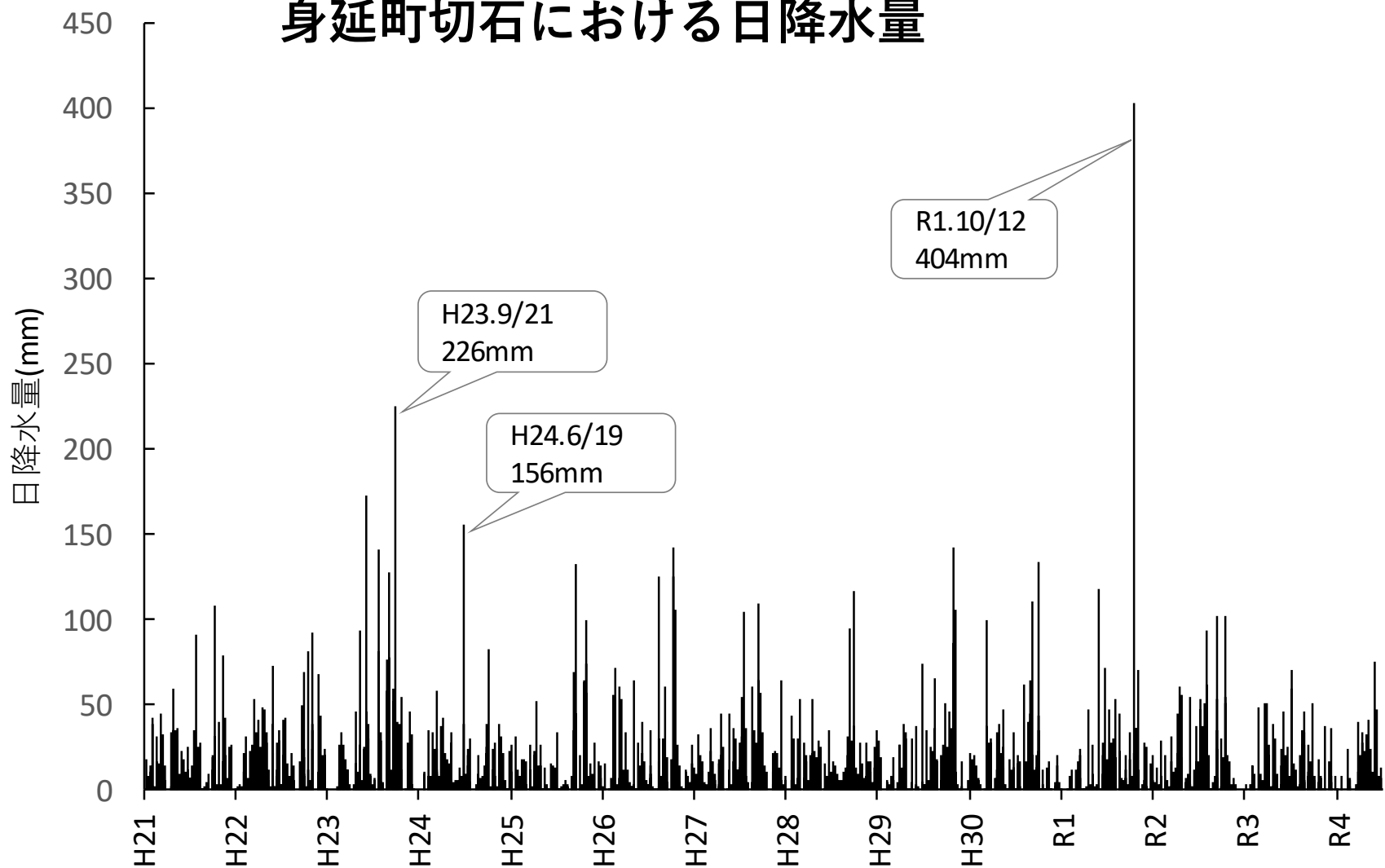


雨畑ダムが起点の導水管(内径2m)。中にはダム湖からの水も通る＝12月29日、山梨県南部町の水力発電所(本社へ「ジェリコ1号」から)



- 静岡新聞が特集を開始(H31)
- 雨畑川で砂利洗浄汚泥等の投棄が発覚(R1)
- 雨畑ダム湖の土砂撤去開始(R1)
- 砂利洗浄汚泥の凝集剤の毒性が問題視(R2)
- 凝集剤等の水質調査を開始(R3)
- 国が富士川の維持流量設定を回答(R4)

身延町切石における日降水量



○ 山腹崩壊による土石流の発生

H23：春木川・御池の沢、H24：御池の沢、R1：稻又谷川

富士川の河川環境

1 富士川の特徴

2 経緯

3 状況の把握

- 濁りの発生状況

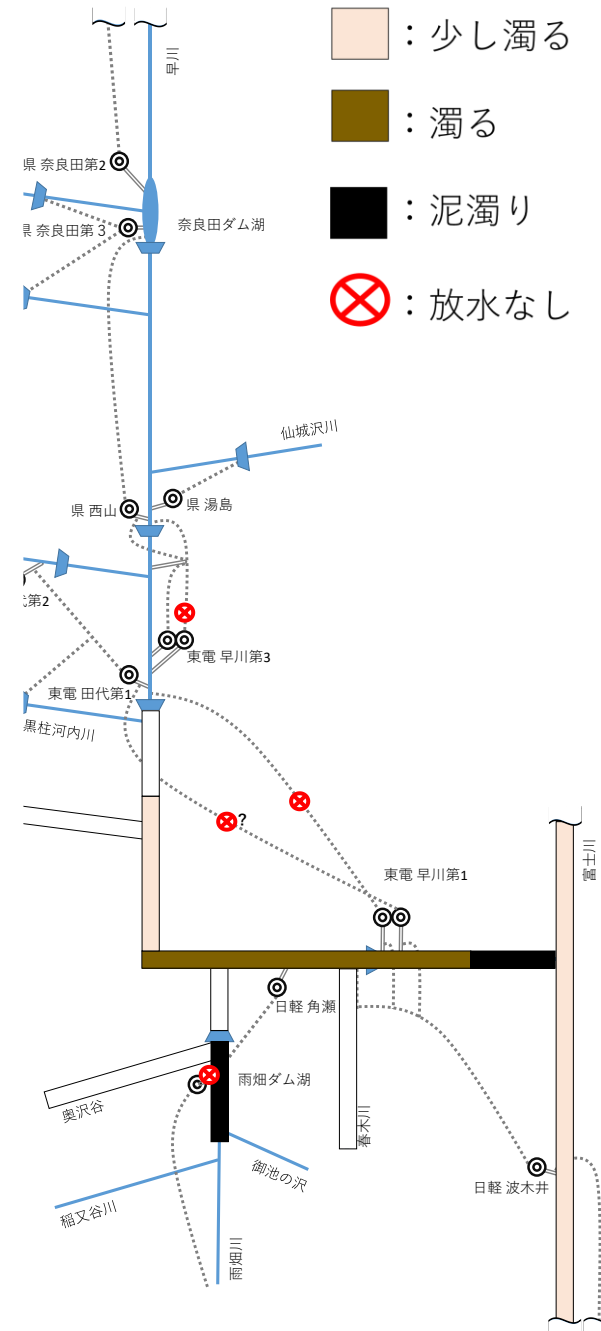
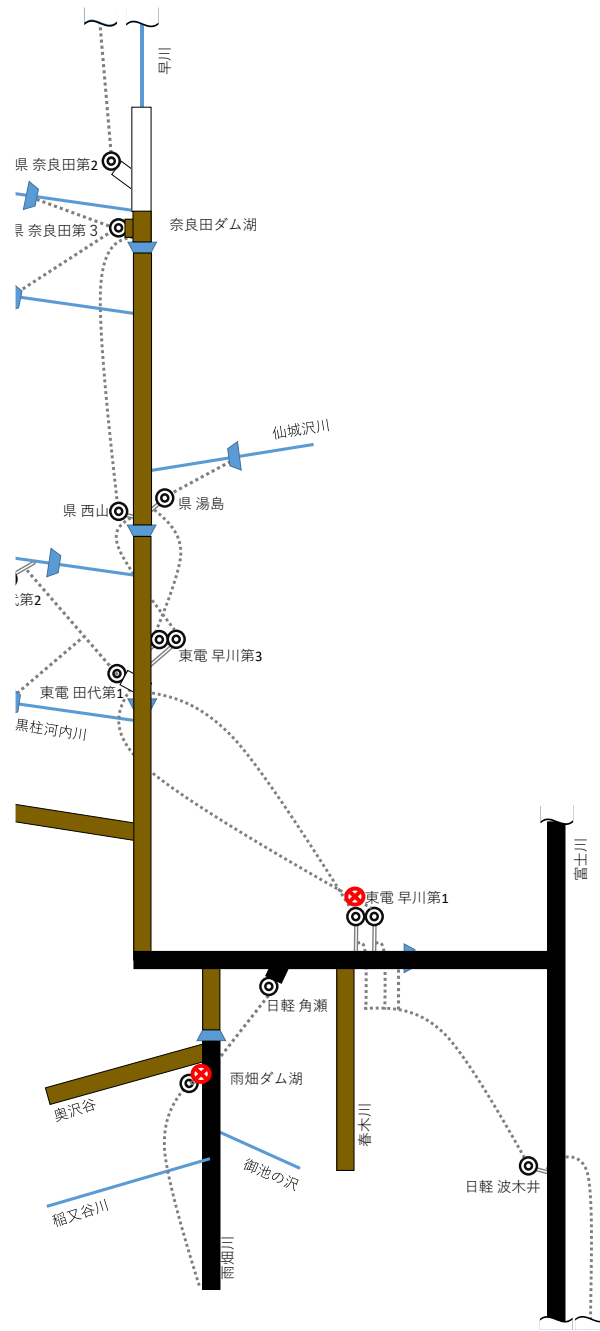
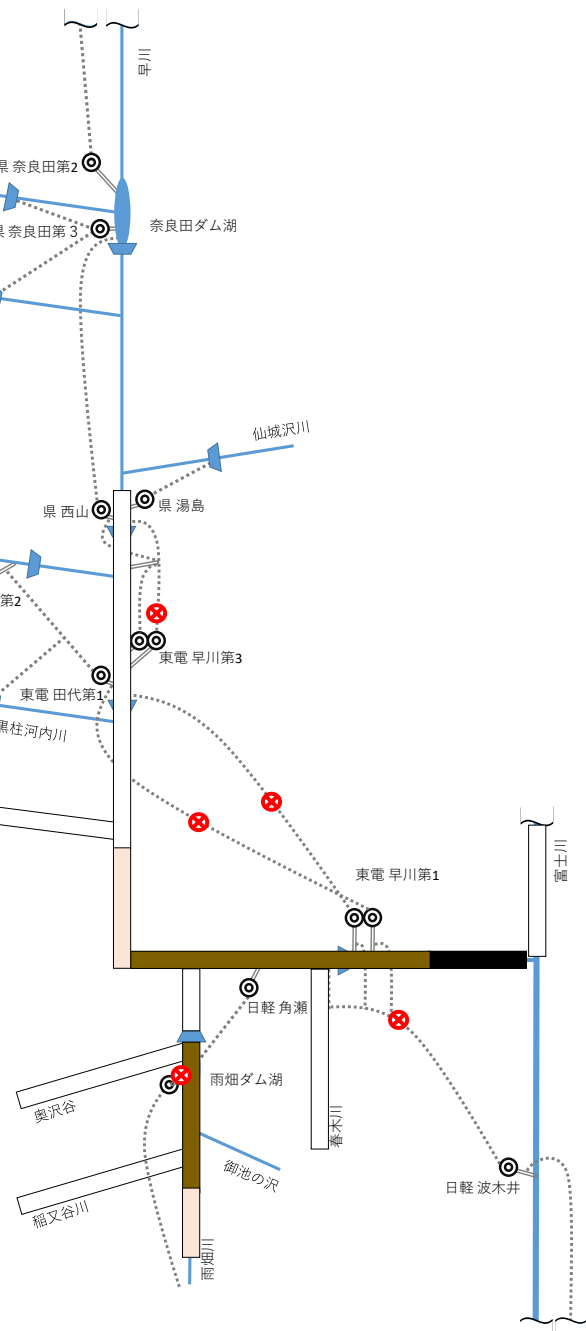
- 濁りの原因？

4 濁りへの対応

5 現在の状況と今後の課題

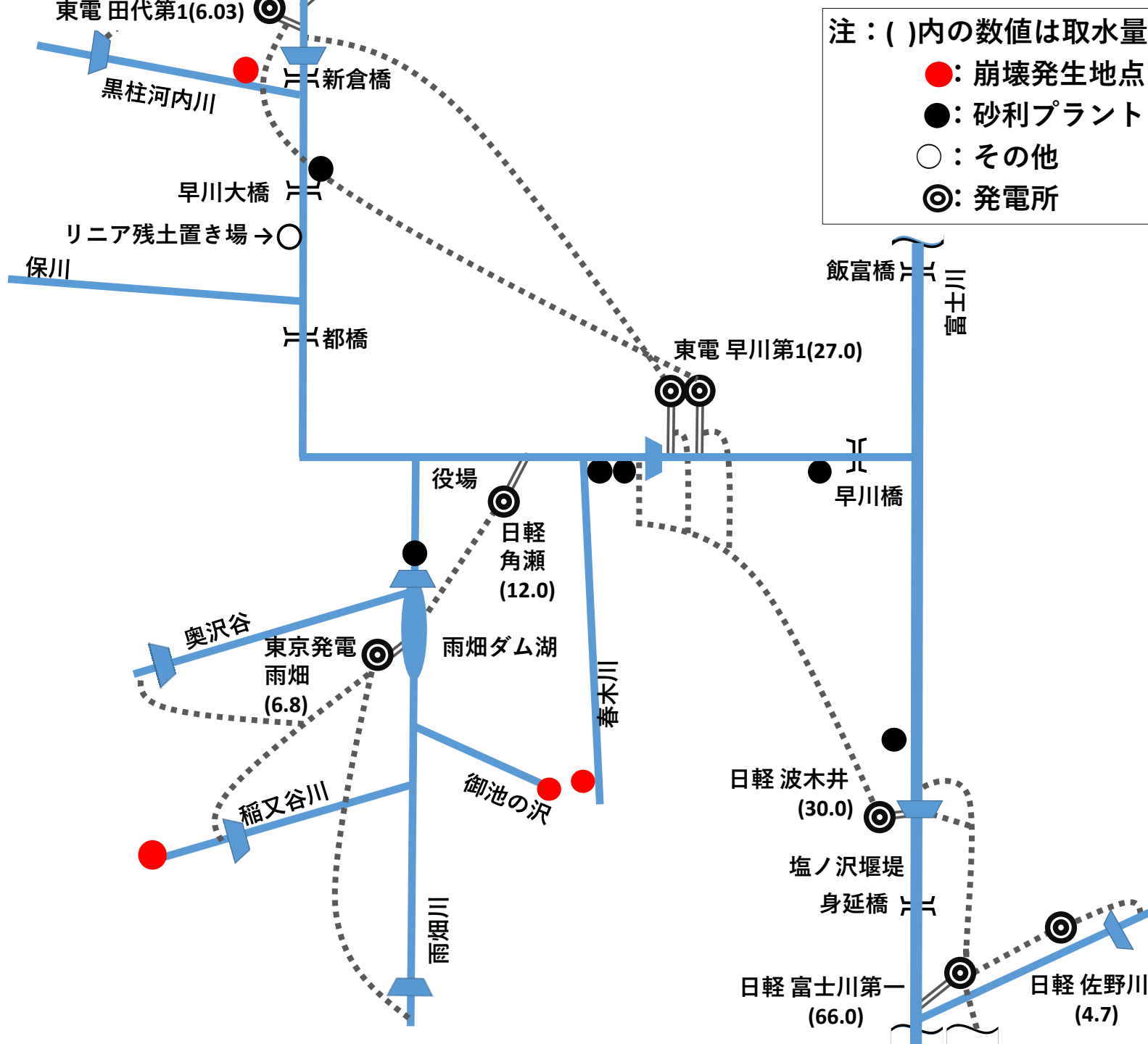
早川水系における濁りの状況

- ：濁りなし
- ：少し濁る
- ：濁る
- ：泥濁り
- ⊗：放水なし



注：()内の数値は取水量(m^3/sec)

- ：崩壊発生地点
- ：砂利プラント
- ：その他
- ◎：発電所



- 雨畑ダム湖内に土砂が異常堆積し、
防災上危険。
- 雨畑川支流稻又谷川は濁りが継続。




- 各所の流路内作業で酷い濁りが発生。



- 各所の流路内作業で酷い濁りが発生。



An aerial photograph showing a river confluence. In the foreground, a large concrete dam with a white cylindrical structure is visible. The river flows from the top left towards the bottom right. The water is a milky, greyish-brown color, indicating high sediment content. The left bank is a wide, rocky gravel bar. The right bank is a steep, dark, forested slope. The confluence point is marked by a large, turbulent area of white water and sediment. Two white text boxes with black Japanese characters are overlaid on the image: one in the upper left and one in the lower center.

早川

雨畑川



- 増水していないのに濁るときがある。





● 複数の発電所で改修工事が実施されている。



- ・ 発電用取水の沈殿池から排砂が行われている。



- ・ 発電用ダムも排砂するときがある。



- ・ 礫河原に



- ・ 礫河原に突如、泥が堆積するときがある。



富士川の河川環境

1 富士川の特徴

2 経緯

3 状況の把握

- 濁りの発生状況
- 濁りの原因？

4 濁りへの対応

5 現在の状況と今後の課題

○ 濁りの原因は？

人為的要因

- ◎ 雨畑ダム：流路掘削・切替
- 河川改修：流路掘削、瀬回し
- ？ 砂利採取：洗浄水及び洗浄汚泥の処理
- 発電用ダム・沈砂池：排砂
- △ 発電施設改修：H26～R3

自然的要因

(崩壊地 & 堆積土砂)

◎：稲又谷川

○：雨畑ダムの堆積土砂

×：春木川、黒柱河内川、御池の沢

● 魚への影響と人為的原因の究明

- 直接的：濁りの程度、頻度、継続時間
- 間接的：餌生物の減少・消失
- 成分：濁り、泥、土砂、有害物質

濁り・流量とも場所・時間による変化が大きい。



人為的影響は、複数の要因が関与。

原因特定は困難で、定量化ほぼ不可能。

富士川の河川環境

1 富士川の特徴

2 経緯

3 状況の把握

4 濁りへの対応

○ 県漁連の考え方

○ これまでの対応

5 現在の状況と今後の課題

● 県漁連としての考え方

- 濁りの原因が自然現象の場合には対応困難だが、人為的原因へは対処すべき。

原因追及 → 現象改善

- 濁りの状況を把握し、関係者と連携して改善を図る。

富士川の河川環境

1 富士川の特徴

2 経緯

3 状況の把握

4 濁りへの対応

○ 県漁連の考え方

○ これまでの対応

5 現在の状況と今後の課題

● これまでの対応

- 河川管理者との連携（県峡南建設事務所身延支所）
 - ・ 監視員による河川巡視の強化
 - ・ 漁業関係者と合同パトロール（砂利採取場、工事現場）
 - ・ 環境保全の講習会（砂利協同組合、建設業協会）



● これまでの対応

- 河川管理者との連携（県峡南建設事務所身延支所）
 - ・ 河川巡視の強化
 - ・ 漁業関係者と合同パトロール（砂利採取場、工事現場）
 - ・ 環境保全の講習会（砂利協同組合、建設業協会）
- 関係者に対し次の事項を要請
（山梨県、国交省甲府河川国道事務所・富士川砂防事務所、砂利採取業者、日軽金）
 - ・ 濁り発生抑止
 - ・ 砂利洗浄汚泥の適正処分
 - ・ 環境再生の協議会
- これら活動をブログに掲載

富士川の河川環境

1 富士川の特徴

2 経緯

3 状況の把握

4 濁りへの対応

5 現在の状況と今後の課題

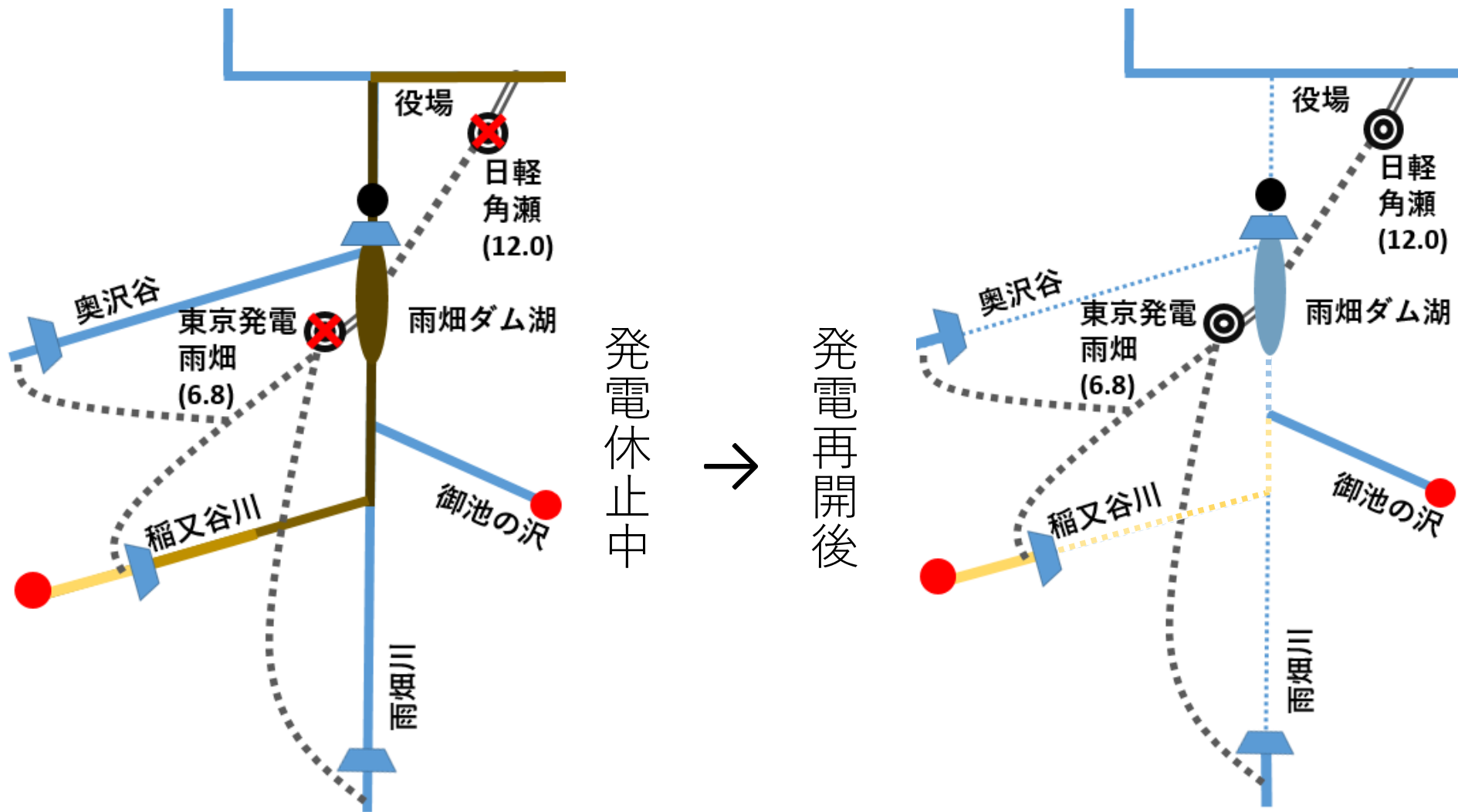
○ 現在の状況

○ 今後の課題

● 現在の状況Ⅰ（濁りの状況）

○ 崩壊地

- ・ 稲又谷川：取水再開。濁りの発生場所の流量激減。



富士川水系 雨畑川

2022/07/30 10:49

山梨県南巨摩郡早川町雨畑 稲又川橋

● 現在の状況Ⅰ（濁りの状況）

○ 崩壊地

- ・ 稲又谷川：発電取水再開。

濁りの発生場所の流量激減。

○ 雨畑ダム

- ・ 濁りが発生しないように作業工程を改善。
- ・ 土砂搬出が進み、発電を再開。

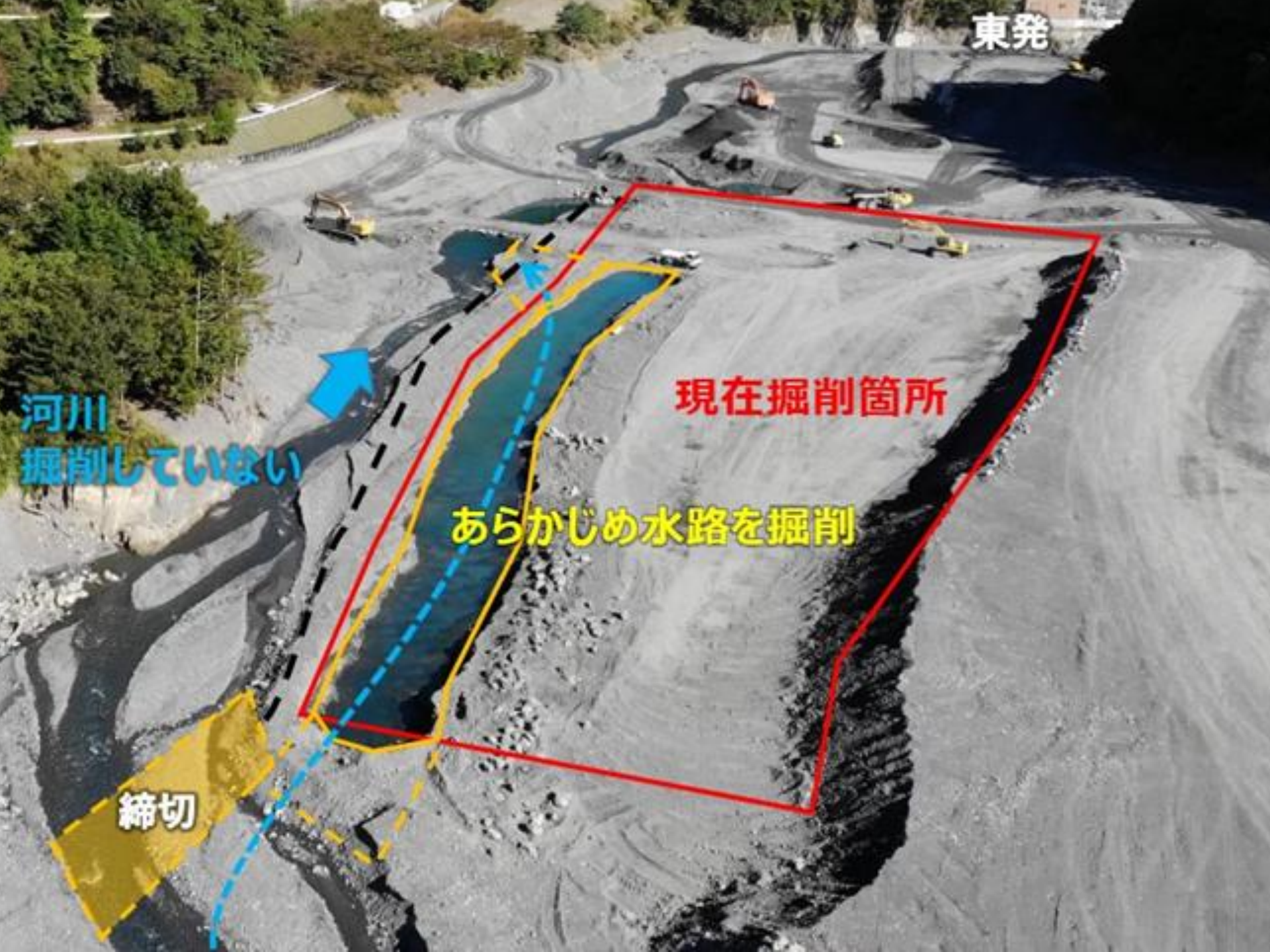
東発

河川
掘削していない

現在掘削箇所

あらかじめ水路を掘削

締切



● 現在の状況Ⅰ（濁りの状況）

○ 崩壊地

- ・ 稲又谷川：発電取水再開。

濁りの発生場所の流量激減。

○ 雨畑ダム

- ・ 濁りが発生しないように作業工程を改善。
- ・ 土砂搬出が進み、発電を再開。

○ 発電・取水

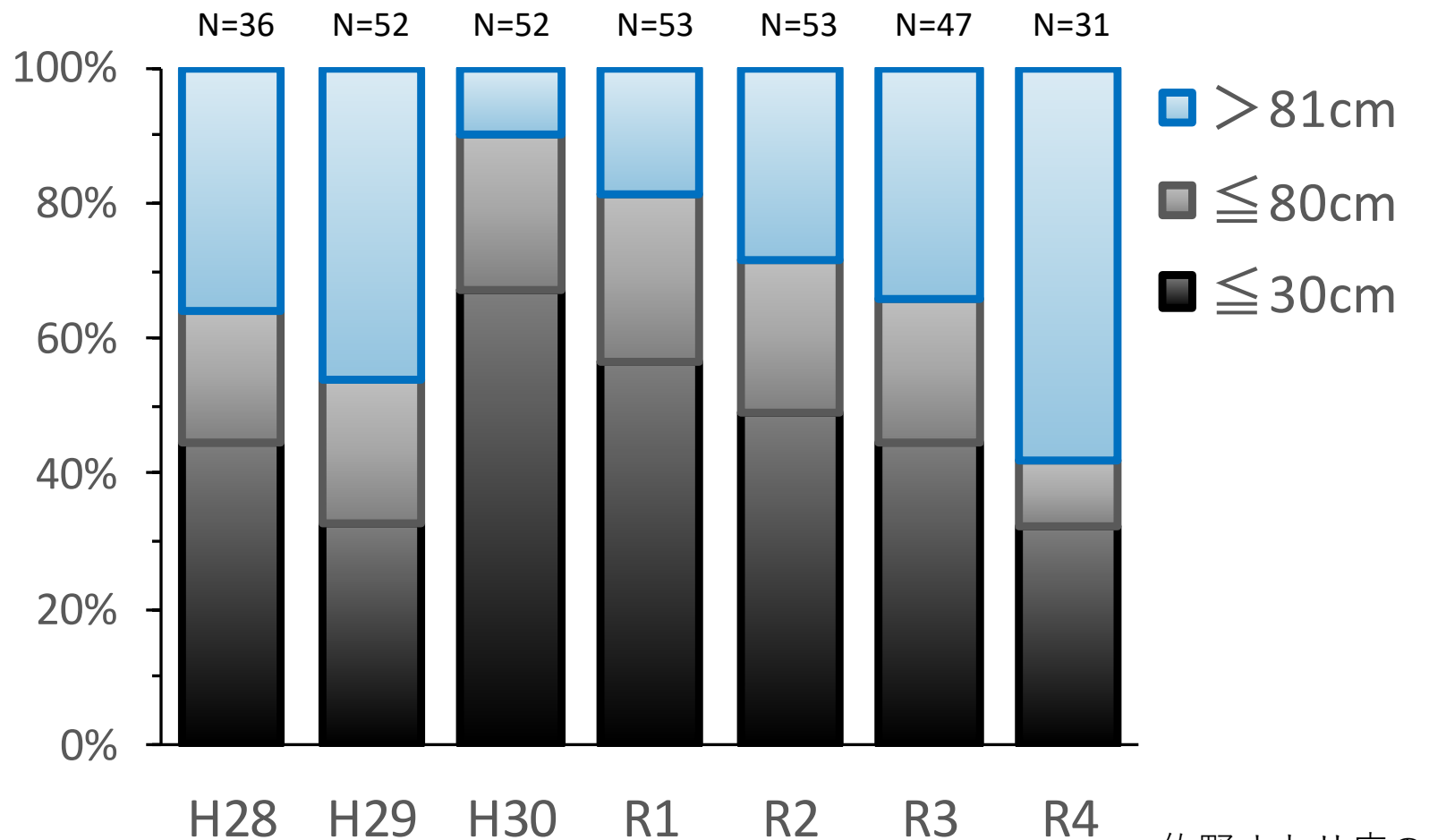
- ・ 施設の改修完了、発電再開。

● 現在の状況Ⅱ（改善の状況）

○ 濁り

- ・ 頻度と期間が、**かなり**減少。
- ・ 早川流域で約100mmの降雨があっても3日程度で澄む。
- ・ 早川で、急に泥が堆積する状況は、確認できなくなった。

富士川 富栄橋における透明度



佐野オトリ店の
データから作成

○ R4は、大きな出水もなく、改善傾向。

● 現在の状況Ⅱ（改善の状況）

○ 濁り

- ・ 頻度と期間が、**かなり**減少。
- ・ 早川流域で約100mmの降雨があっても3日程度で澄む。
- ・ 早川で、急に泥が堆積する状況は、確認できなくなった。

○ 水生昆虫

- ・ 早川本川下流で水生昆虫の現存量が増加。

○ アユ

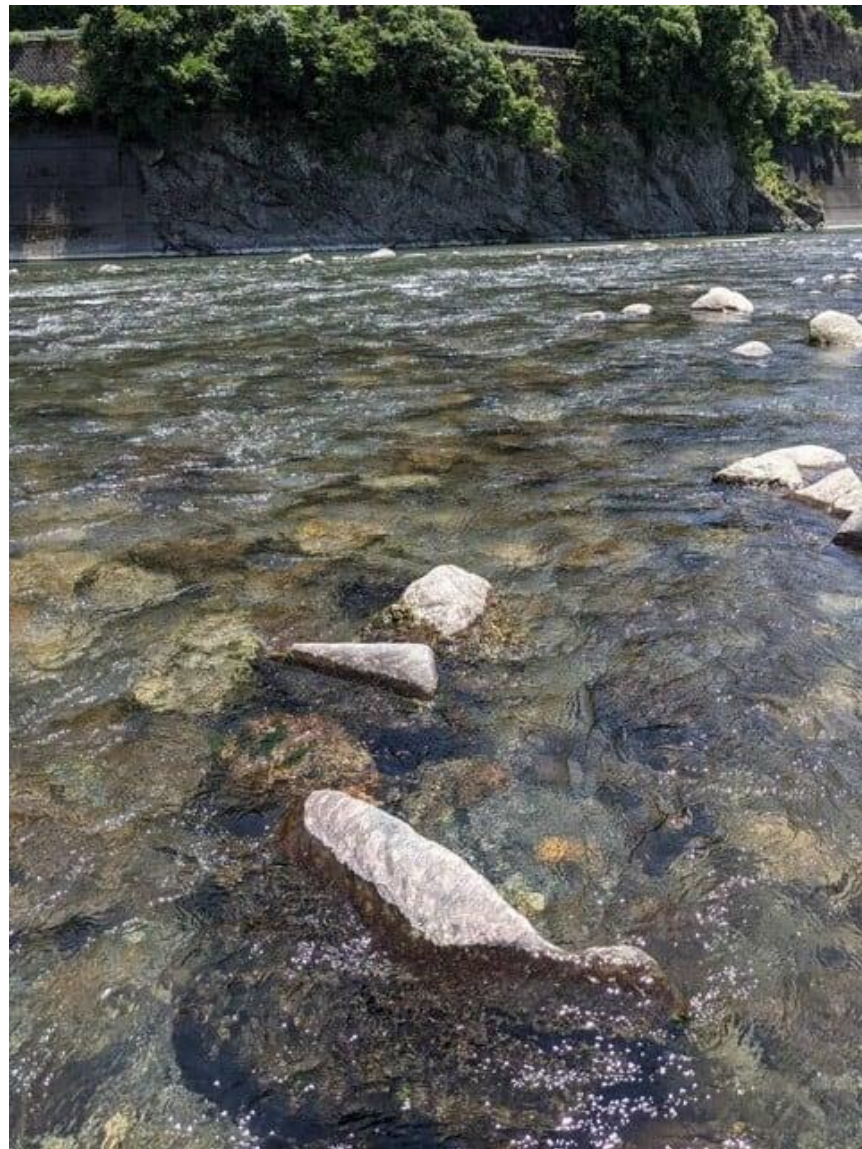
- ・ 天然遡上のアユが下流域でかなり確認。
- ・ 富士川本流で久しぶりにアユ釣りが行える状況。



現在の状況



6 / 2 0 富士川下流



6 / 2 7 富士川下流

引用：佐野おとり店 ブログ



現在の状況

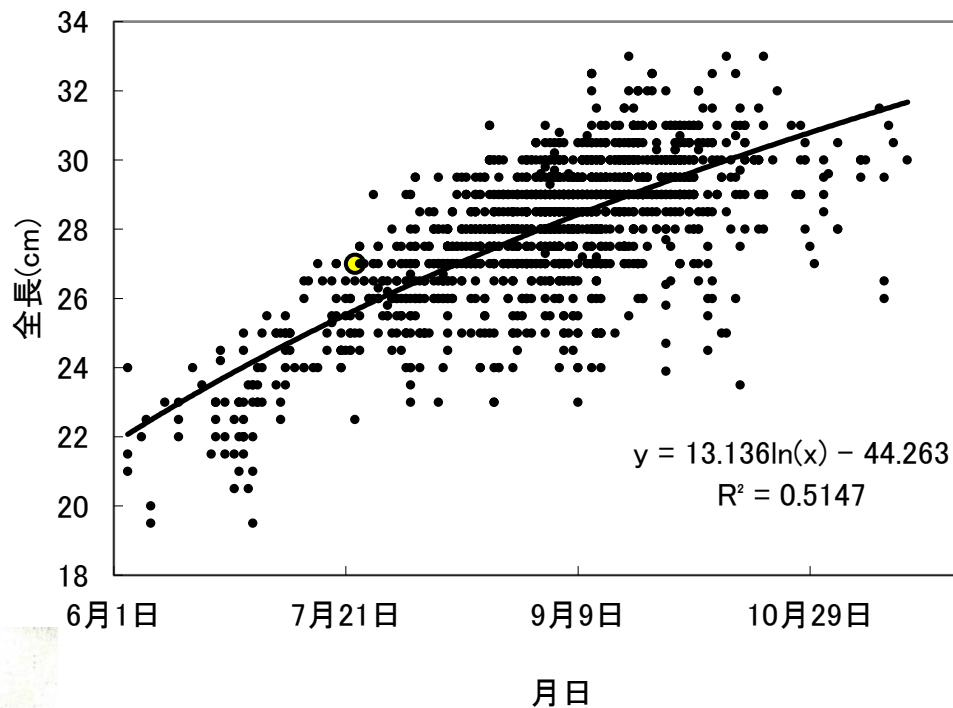


図 魚拓全長の変化



富士川の河川環境

1 富士川の特徴

2 経緯

3 状況の把握

4 濁りへの対応

5 現在の状況と今後の課題

○ 現在の状況

○ 今後の課題

● 今後の課題

- 富士川における水産的課題
 - ・ 濁りによる生息環境悪化
 - ・ 堰堤による遡上阻害
 - ・ 取水による生息場の減少
 - ・ 砂の流下による淵の消失

● 今後の課題

○ 関係者との連携

- ・ 河川管理：(国) 甲府河川国道事務所
(県) 峡南建設事務所身延支所
- ・ 砂 防：(国) 富士川砂防事務所
- ・ 廃 棄 物：(県) 林務環境事務所
- ・ 発 電：(国) 甲府河川国道事務所
- ・ 水 質：(県) 林務環境事務所
- ・ 水 産：(県) 水産技術センター

- 漁連の活動にご協力いただいた

県峡南建設事務所身延支所

富士川 & 早川漁協

山梨大:岩田先生

県立大：箕浦先生

地球研の皆様

関係企業（砂利、発電、建設）

きっかけを作っていただいた静岡新聞

お礼

この活動を行って分かってきたことがある

● 今後の課題

○ 水力発電・砂利採取

⇒ 町の重要な産業

⇒ 持続的発展

○ 山腹崩壊・土砂堆積

⇒ 災害防止、環境保全

⇒ 流域土砂管理

○ リニア建設残土

多くの課題に対処するためには

継続して流域の関係者が協議する仕組みが必要

身近な川から地球環境を考える

地球温暖化で芝川の水が消える？シラスが消える？

あなたが川に捨てたゴミはどこへ・・・

日時: 7月30日(土)午後6時30分より

場所: 芝川公民館くれいどる芝楽

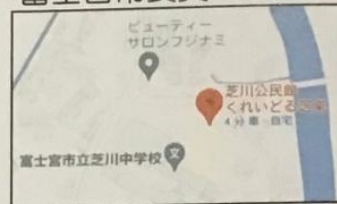
主催: 特定非営利活動法人 里やま芝川

連絡先: 里やま芝川理事長 電話 090-4082-5212(近藤)

入場無料

※コロナ感染症対策の徹底を図ります。当日体調の悪い方は恐れ入りますがご遠慮願います。

富士宮市長貫 1270-1



行政組織とも関係した
流域ガバナンスの構築が望まれる

令和4年) 7月30日 土曜日

ユ戻る環境に

の静岡新聞

方針 水枯れ改善へ

の河川環境について、国
可川維持流量」を設定す